

かじき 図書館だより

平成26年度

7月号

TEL 62-2605

館内展示

「夏の星」

「鹿児島で遊ぼう！」

鹿児島の身近な海・川・山で夏を満喫！



★ 夜空を見上げて、夏の星座を探してみませんか☆

★ 短冊を用意しています ★
みなさんの願い事を書いてください。
短冊は笹に飾ります(^-^)/



暑～い日こそ！

図書館で本を読んで、涼しく過ごしませんか？



あなたの夏休み、応援します！

夏休みに向けて、自由研究に関する本を展示します。興味を持てるテーマ・楽しく取り組める題材が見つかるかもしれませんよ！

また、中央図書館では

- ☀ 夏休み理科教室(7/23)・・・来館・電話で受付
- ☀ 自由研究学習会(7/26)・・・申込書で受付を開催します。ぜひ自由研究の参考にしてください。

各種、課題図書も取りそろえています◎

- ・椋鳩十文学記念館賞全国読書感想文コンクール
- ・青少年読書感想文全国コンクール
- ・西日本読書感想画コンクール

○新着図書の紹介

一般書

- * 天の光
- * 初恋料理教室
- * 超高速！参勤交代
- * わけあり師匠事の顛末
- * 男ともだち
- * 利休の茶杓
- * 皇后美智子さまのうた
- * 日本写真史 上・下
- * クイズに挑戦！楽しく理解！プロが教える年金知識
- * 毒ヘビのやさしいサイエンス
- * 冷凍保存ですぐできる絶品おかず
- * 図解でよくわかる農薬のきほん
- * 女を観る歌舞伎
- * 旅のスケッチ トーベ・ヤンソン初期短篇集

- 葉室 麟
- 藤野 恵美
- 土橋 章宏
- 佐藤 雅美
- 千早 茜
- 山本 兼一
- 安野 光雅
- 鳥原 学
- 原 令子
- 二改 俊章
- ワタナベ マキ
- 寺岡 徹
- 酒井 順子
- トーベ・ヤンソン

児童書

- * ながねぎきょうだい
- * てがみぼうやのゆくところ
- * もじゃもじゃヒュー・シャンプー
- * あめあめぱらん
- * ソフィーのやさいばたけ
- * たいくつなトラ
- * なりたい二人
- * しゅくだいさかあがり
- * ダッシュ！
- * マッティのうそとほんとの物語
- * がむしやら落語
- * ゆうれい回転ずし消えた少年のなぞ
- * 死神うどんカフェ1号店 1杯目
- 中川 ひろたか
- 加藤 晶子
- カレン・ジョージ
- 木坂 涼文
- ゲルダ・ミュラー
- しまむら ゆうこ
- 令丈 ヒロ子
- 福田 岩緒
- 村上 しいこ
- ザラー・ナウラ
- 赤羽 じゅんこ
- 佐川 芳枝
- 石川 宏千花

鹿児島・あいら文化散歩

六月燈 -ろくがつどう-

旧暦六月に県内の神社や寺院で行われる夏祭り。氏子の家では燈籠の枠を保存しておき、さまざまな絵や文字を書いた和紙を貼り付けて社寺に奉納する。現在では町内会や子ども会で作成して奉納する燈籠が多くなっているようである。社寺ではこれを境内に張り渡した綱に吊って灯を入れる。

由来は、島津十九代藩主光久が上山寺新照院の観音堂を造立して参詣した折、たくさんの献燈し、檀家もこれにならって燈籠を寄進したのが始まりという。(元来、仏教で燈明は光明を表すもので万燈・あるいは万燈を点じて供養をしていた。)

また、「女子(おなご)の六月燈」というものがある。鹿児島市吉野町磯の鶴嶺(つるがね)神社で催される六月燈のことで、かつては、鶴丸城下の婦女子の信仰が厚く、大勢の女性信仰参拝者が訪れたと伝えられている。この六月燈の主人公は鶴丸城を築城した十八代家久の正室・亀寿(持明様(ジメサア))である。

参考資料『鹿児島大百科事典』(南日本新聞社)

『新薩藩年中行事』浦野和夫著(南方新聞社)

今月のおはなし会は、
7月12日(土)



7月のカレンダー

7月のカレンダー						休館日
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12★
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

★ …おはなし会
23日…開館延長日(19時まで開館)